

コスモスだより

本願寺ウィスタリアガーデン機関紙第44号

〒616-8074 京都市右京区太秦安井二条裏町15
TEL (075) 811-2447

「中国の故事から学ぶこと」

本願寺ウィスタリアガーデン

施設長 桐林三巳

遠い昔から、日本は隣国の中から多くのことを学んできました。その中に「故事」があります。中学・高校の教科書で古典として「故事」を学んだ記憶があります。中国4千年の歴史は、人生訓としても豊かな智恵を私たちに示してくれます。今の日本と中国の関係は、必ずしも友好的とはいえない厳しい現状にありますが、中国の故事を通してお互いがもつと自由になれたらと思います。

代表的なものに「四面楚歌」があります。楚の項羽が敵に囲まれ、聞こえる歌は、楚の歌、漢軍に降伏したと思い絶望し退却したことからきています。私たちも生きる上で、四面楚歌になることは避けたいところです。

「人間万事塞翁馬」というのがありました。逃げた馬が、立派な馬を連れて帰ってきました。息子がその駿馬から振り落とされ、怪

侵略があり、村の若者たちは徵兵され、多くが戦死しました。怪我を負った息子は戦争に行くことができず、生きながらえることができました。

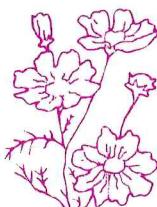
次に、「苛政は虎よりも猛」というのがあります。孔子がある墓の前で泣き伏している婦人に出会いました。孔子がなぜそんな危険な土地を去らないのかと尋ねたところ、婦人は、「よその土地に移つて、ひどい政治に苦しむよりはまだから」と答えました。悪政が如何に過酷なものであるかを示す故事になっています。

最後に紹介するのは、「吳越同舟」です。仲の悪い者同士が同じ場所や境遇にいることを意味します。今の世界では、中国、朝鮮半島、日本になるでしょうか。近所付き

我をします。その後、隣国からの侵略があり、村の若者たちは徵兵され、多くが戦死しました。怪我を負った息子は戦争に行くことができず、生きながらえることができました。

世界に共通する宗教のテーマについて、サミットが開催されました。様々な意見の中で印象に残っているのが次の言葉です。“人が嫌がることはしない、させない”です。ロシアのウクライナ侵攻、中国の台湾また日本の尖閣諸島への圧力、ミャンマー軍政の民主化弾圧など、宗教サミットで決議された誰にも理解できる言葉が故事として次世代にも引き継がれています。孔子がなぜそんな危険なことを願っています。

また、ロシアの独裁者プーチンが核兵器を使うことがないよう、それが「杞憂」に終わることを願うばかりです。





コロナ禍になり企画しては中止を繰り返すこと2年。今年度は9月にやっと旅行に行けました。子ども達が待ちに待った一泊旅行です。行き先は長島方面。施設の旅行ではあるけれど、できるだけ家族旅行に近い形になるよう、家族それぞれの計画を立ててもらいました。

数日前から意地悪な台風がやって来て、みんなを心配させましたが、そんなことは嘘だったかのよう

うな晴天に恵まれ夏の暑い日のよ
い出に深く残ったようでした。家庭の事情で家族旅行に出かけたことがなく、今回初めて行けたと話すお母さん、高校生以来の旅行で当日の夜は興奮しすぎて寝られなかつたと話すお母さん。お腹いっぱいはちきれそうになりながら満面の笑みでビュッフェを楽しんで

いる姿や怖い怖いと言いながらも乗りたくてアトラクションにチャレンジしてはしゃぐ親子の姿、大人も子どもも普段とは違う楽しさ

に、たくさん
の笑顔をみせてくれました。
こんな時代になり、何気ない毎日を過ごす為にも非日常を味わう時間は大切であると感じた旅行でした。

「秋の一泊旅行」

うな2日間でした。遊園地・温泉・アンパンマンミュージアム・アウトレットモールと自分たちが行きたい所へ朝から晩まで出かけた旅行は子どもやお母さん方の思い

い出に深く残ったようでした。家庭の事情で家族旅行に出かけたことがなく、今回初めて行けたと話すお母さん、高校生以来の旅行で当日の夜は興奮しすぎて寝られなかつたと話すお母さん。お腹いっぱいはちきれそうになりながら満面の笑みでビュッフェを楽しんで

報恩講

『令和四年度 報恩講』



コロナ禍で、集会ができなかつた報恩講。今年度は、なんとかして、みんなで集える報

恩講を…と考えました。

午後は、中止になっていた夏まつりを「お楽しみ会」にリメイク。デイズニーのキャラクターに扮した案内人が楽しい(妖しい)ゲームにご招待。子ども達のダンスや



がらもしっかりと足運びで：献花・献灯・献香の姿が映し出されました。急きょ「法話」が延期となり、職員による「親鸞様」の絵本朗読…。締めは「恩徳讚」。

学童の子ども達によるハンドベルとトーンチャイムの演奏で盛り上



げてくれました。親子の展示は、「ストレンドグラス」渡り廊下の窓ガラスから見える藤棚の景色も含めての展示です。窓から

示は、「ス

テンドグラ

ス」渡り廊

下の窓ガラ

スから見え

た報恩講。

今年度は、

なんとかし

て、みんな

で集える報

恩講を…と考

えました。

午後は、中止になっていた夏ま

つりを「お楽しみ会」にリメイク。

デイズニーのキャラクターに扮

した案内人が楽しい(妖しい)ゲー

ムにご招待。子ども達のダンスや

仮装のビデ

オ上映も大

好評。それ

ぞれに、樂

しい一日が

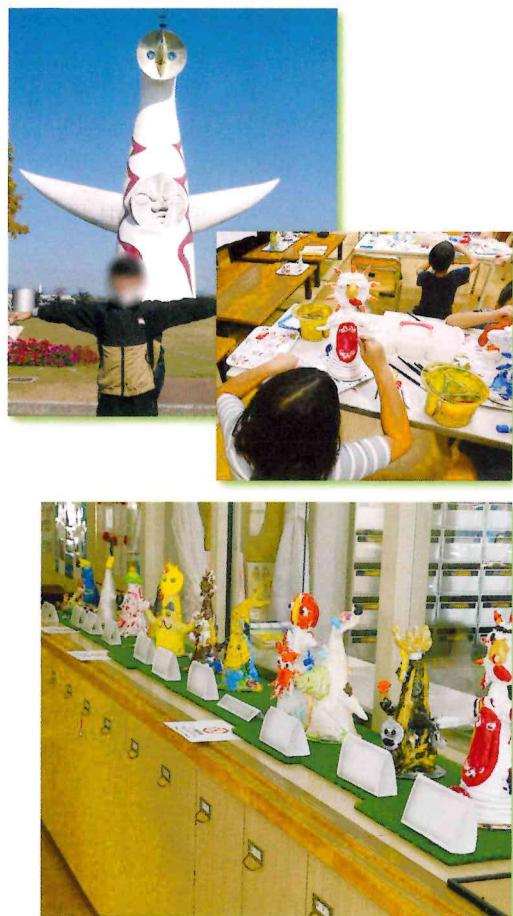
過ごせたの

ではないで

しょうか?

学童室・のんのっこより

『ぼく、わたしの 太陽の塔』



十一月、秋の学童遠足は、万博記念公園に行きました。2025年大阪万博を見据えて、子どもたちに太陽の塔を見せたい！という気持ちもあり、太陽の塔内部も見学してきました。やはり、日本を代表する建造物だけあり、撮影タイムでは、手を広げたり、顔真似したり：受けた印象は大きかったようです。その後は、広い公園内で秋を感じながら、めいっぱい遊

あふれる作品が出来、自慢の作品が仕上りました。作るだけでは面白くないと、最後には自分が作った作品を好きな場所に配置して写真撮影も行いました。鏡や本の前、遊具、土の上、空と影、いろいろな背景を利用して、自分たちでシャッターをきりました。子どもたちの感性の豊かさを再発見、再認識することができ嬉しかったです。

『ハンドベルとトーンチャイムで恩徳讃を奏でよう！』

恩徳讃は浄土真宗讃歌の一つで、ウイスター・ガーデンの仏参において必ず歌われてきましたが、コロナ禍の為、しばらく歌うことから遠ざかっていました。

ですが今年度、学童の子どもたちが、ハンドベルとトーンチャイムを使って恩徳讃の演奏に挑戦することになりました。練習は、十一月から始まりました。楽器に触ることすらはじめての子どもたちでしたが、ハンドベルとトーンチャイムの綺麗な音色に癒され、楽しく練習することができました。リーダーの子が主導となり、それぞれの楽器に分かれ、パート練習をすすめる中、協力し合い、みんなで演奏する喜びを感じることも出来ました。



十二月・報恩講、いよいよ練習してきました。皆、とても緊張していました。お母さんや兄弟姉妹が見守る中、すてきな演奏をすることになりました。また、一月に行われた新年の集いにおいても演奏を披露することができました。長い時間、練習を頑張つていただけあり、子どもたちからはやり遂げた自信が感じられました。このような貴重な経験を今後も大切にしていきたいと思います。



んで楽しい時間を過ごすことができました。帰寮後は、遠足だけにとどまらず、太陽の塔を見たインパクトをそのままに…紙粘土で思い思いに自分で太陽の塔を作りました。どの子も、自由な発想で個性

あふれる作品が出来、自慢の作品が仕上りました。作るだけでは面白くないと、最後には自分が作った作品を好きな場所に配置して写真撮影も行いました。鏡や本の前、遊具、土の上、空と影、いろいろな背景を利用して、自分たちでシャッターをきりました。子どもたちの感性の豊かさを再発見、再認識することができ嬉しかったです。

なお、出来上がった作品は、報恩講や育事協・文化の集いにて展示させていただきました。遠足から創作～撮影～鑑賞まで、じっくり心に残る思い出が出来たことと恩徳讃は浄土真宗讃歌の一つで、ウイスター・ガーデンの仏参において必ず歌われてきましたが、コロナ禍の為、しばらく歌うことから遠ざかっていました。



「乳幼児企画」

今年度は乳幼児さんを対象とした、新たな取り組みを始めました。

4月〈母の日〉エコバックに手形や足形を押してヌヌーピーに見立て、母の日のプレゼントにしました。

7月〈プールあそび〉プールで遊んだ後でスイカ割りをし、みんなでそうめんを食べました。



6月〈虫歯予防DAY&リトミック〉虫歯予防のお話と歯磨き指導、親子リトミックを行いました。

10月〈ハロウィン〉1、2年生も参加してクッキー作り、手作り衣装で仮装をして、お菓子をもらいに行きました。

2月〈節分会〉巻きすしとクレープ作り。豆まきをして怖いオニを退治しました。



12月〈お楽しみ会〉クリスマスマスプレート&でんでん太鼓作り。ゲームをしたりプレゼント交換もしました。

年間を通して季節の行事を中心取り組みました。コロナの影響で色々と制限もある中でしたが、みんなで楽しむことができました。来年度も子どもたちの笑顔を思い浮かべながら、季節に根付いた昔ながらの伝統行事を伝えると共に、新しく楽しい企画にもチャレンジしていきたいと思います。

ホームページリニューアルのお知らせ

昨年度よりホームページをリニューアルしました。
施設の取り組み等、様々な情報を発信していきます。
スマホやタブレットでも見やすくなっています。
是非、気軽に見てください。
“本願寺ウィスターイガーデン”と入力すると出てきます。
サイトURL：<https://www.wisteria-garden.net/>

